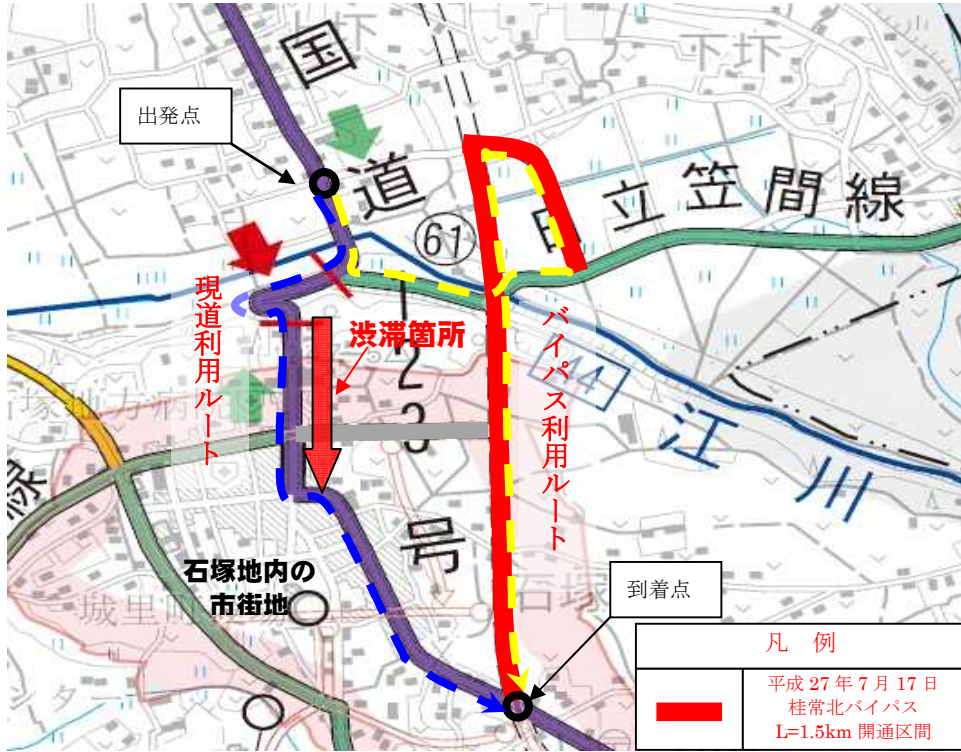


国道123号 桂常北バイパス開通における整備効果



■平成27年7月17日に城里町石塚市街地の東側にバイパスが開通しました。

○効果1 石塚市街地内の交通量が大幅に減少し、歩行者の安全性が向上。

台/12時間

	開通前 (H27.3.11)	開通後 (H27.9.16)	差(減)
石塚地内	11,400	6,700	4,700 (40%)

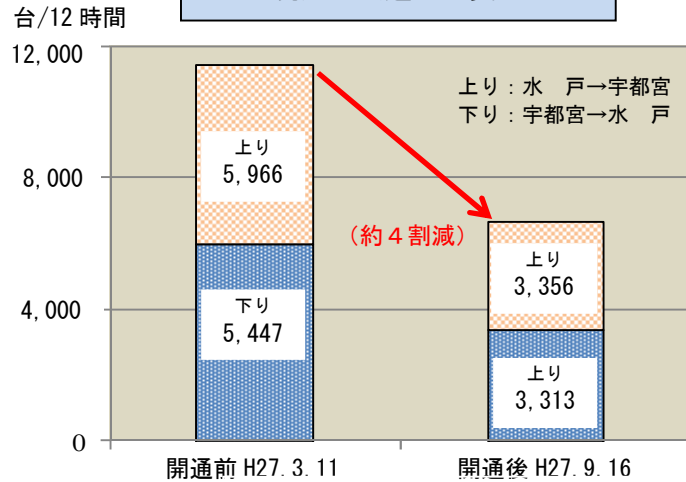
○効果2 開通したバイパスを利用し、通勤時間帯の移動時間が大幅に短縮。

・旅行時間が現道利用の7分00秒からバイパス利用の2分30秒に
4分30秒短縮。これは、**毎年2,500万円**の経済効果。

○効果3 渋滞による無駄な燃料消費が大幅に減少。

・CO2の排出削減量に換算すると、**毎年400t**の減少。
これは、**千波湖と同面積**の森林のCO2吸収量に相当。

現道の交通量の変化



※笠間街道入口交差点の手這坂側の交通量



現道の渋滞状況



バイパス利用状況

バイパスへ転換